

人 口 推 計

(平成23年10月1日現在)

— 要 約 —

【全国人口】

総人口は前年に比べ25万9千人の減少，日本人人口も大きく減少

- 総人口は1億2779万9千人となり，前年に比べ25万9千人（0.20％）と大きく減少しています。
- 日本人人口は1億2618万人となり，前年に比べ20万2千人（0.16％）と大きく減少しています。
- 総人口を男女別にみると，男性は14万4千人（0.23％）減少，女性は11万5千人（0.17％）減少しています。

（結果の概要 1～2 ページ）

男性は7年連続，女性は3年連続の自然減少

- 自然増減は5年連続の自然減少となっています。
- 男女別にみると，男性は7年連続，女性は3年連続の自然減少となっています。

（結果の概要 2～3 ページ）

外国人は3年連続の社会減少，過去最大の減少幅

- 社会増減を日本人・外国人の別にみると，日本人は2万8千人，外国人は5万1千人の社会減少となっています。
- 外国人は3年連続の社会減少となっており，過去最大の減少幅となっています。

（結果の概要 2～3 ページ）

表 1 男女別人口の推移（平成14年～23年）

（単位 千人）

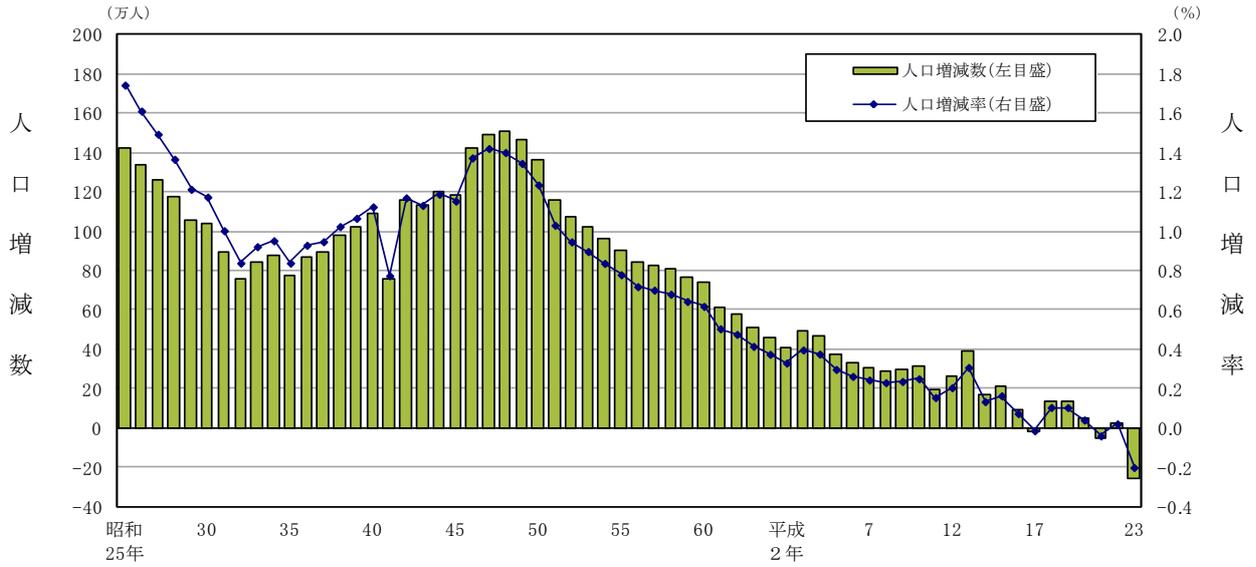
年 次	総人口					男				女					
	10月1日 現在人口	純 増 減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純 増 減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純 増 減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減
		増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)		
平成14年	127,486	170	0.13	195	-51	62,295	30	0.05	69	-60	65,190	140	0.21	126	10
15	127,694	208	0.16	115	68	62,368	73	0.12	28	23	65,326	136	0.21	87	45
16	127,787	93	0.07	103	-35	62,380	12	0.02	22	-31	65,407	80	0.12	81	-5
17	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
18	127,901	133	0.10	1	1	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
19	128,033	132	0.10	-2	4	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
20	128,084	51	0.04	-35	-45	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
21	128,032	-52	-0.04	-59	-124	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
22	128,057 ³⁾	26	0.02	-105	0	62,328 ³⁾	-30	-0.05	-74	-13	65,730 ³⁾	56	0.09	-31	13
23	127,799	-259	-0.20	-180	-79	62,184	-144	-0.23	-107	-37	65,615	-115	-0.17	-73	-42

注 1) 前年 10 月から当年 9 月までの増減数。平成 22 年までの増減数には補間補正数を含む。

2) 前年 10 月から当年 9 月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものの。

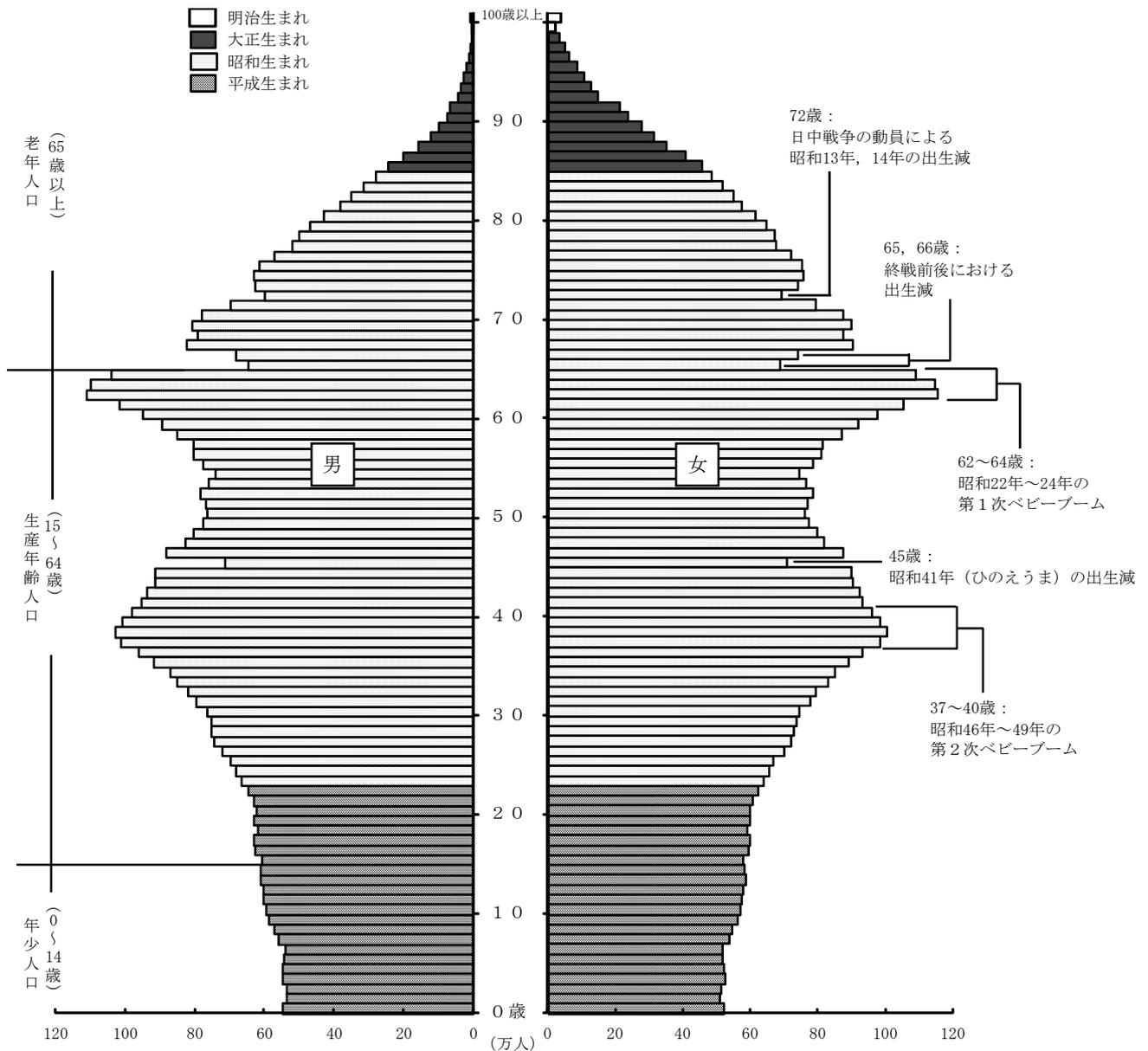
3) 国勢調査人口。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移（昭和25年～平成23年）



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口（期首人口）で除したものの。

図2 我が国の人口ピラミッド（平成23年10月1日現在）



【都道府県別人口】

人口減少率は福島県が1.93%で過去最高

- 人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、沖縄県(0.59%)が最も高く、次いで東京都(0.28%)、滋賀県(0.19%)などとなっています。

この7都県のうち、前年に比べ増加率が上昇したのは沖縄県及び滋賀県となっており、4都県は低下、愛知県は減少から増加に転じています。

- 一方、減少は40道府県となっており、福島県(-1.93%)が最も低く、岩手県(-1.21%)、秋田県(-1.03%)が1%を超える減少率となっています。福島県の減少率は、都道府県別人口減少率としては過去最高となっています。

この40道府県のうち、30道府県では前年に比べ減少の傾向が強まり、佐賀県は変わらず、5県は減少の傾向が弱まり、千葉県、大阪府など4府県は増加から減少に転じています。

(結果の概要 8～9ページ)

図3 都道府県別人口増減率

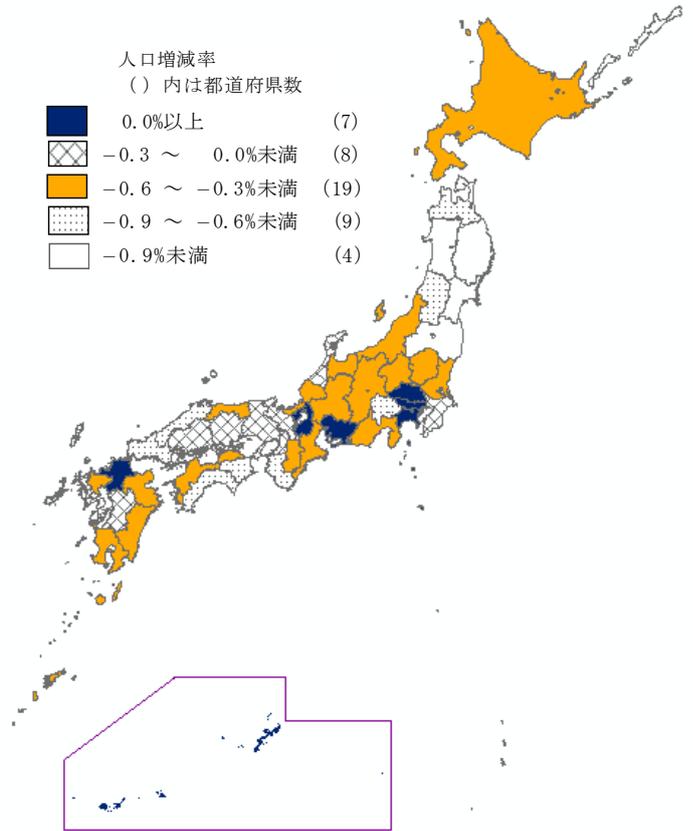


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成23年	平成22年			平成23年	平成22年			平成23年	平成22年
—	全 国	-0.20	0.02	16	奈 良 県	-0.35	-0.22	32	新 潟 県	-0.52	-0.43
1	沖 縄 県	0.59	0.58	16	佐 賀 県	-0.35	-0.35	33	鳥 取 県	-0.54	-0.59
2	東 京 都	0.28	0.85	18	北 海 道	-0.37	-0.31	34	愛 媛 県	-0.56	-0.44
3	滋 賀 県	0.19	0.16	18	宮 崎 県	-0.37	-0.21	35	山 口 県	-0.61	-0.53
4	埼 玉 県	0.17	0.46	20	栃 木 県	-0.38	-0.16	36	山 梨 県	-0.65	-0.44
5	福 岡 県	0.14	0.16	20	群 馬 県	-0.38	-0.28	37	山 形 県	-0.66	-0.79
6	神 奈 川 県	0.11	0.47	22	香 川 県	-0.39	-0.35	37	長 崎 県	-0.66	-0.48
7	愛 知 県	0.08	-0.01	23	三 重 県	-0.40	-0.51	39	徳 島 県	-0.67	-0.56
8	千 葉 県	-0.03	0.59	24	茨 城 県	-0.41	0.00	40	島 根 県	-0.71	-0.52
9	大 阪 府	-0.05	0.12	25	福 井 県	-0.42	-0.41	41	和 歌 山 県	-0.72	-0.55
10	兵 庫 県	-0.11	-0.04	25	静 岡 県	-0.42	-0.46	42	青 森 県	-0.77	-0.73
11	京 都 府	-0.17	-0.03	27	大 分 県	-0.43	-0.31	43	高 知 県	-0.78	-0.56
12	広 島 県	-0.20	-0.13	28	鹿 児 島 県	-0.44	-0.34	44	宮 城 県	-0.91	0.02
13	岡 山 県	-0.24	-0.17	29	岐 阜 県	-0.47	-0.50	45	秋 田 県	-1.03	-0.97
14	熊 本 県	-0.27	-0.19	30	長 野 県	-0.48	-0.45	46	岩 手 県	-1.21	-0.74
15	石 川 県	-0.30	-0.06	31	富 山 県	-0.50	-0.39	47	福 島 県	-1.93	-0.61

注1) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

注2) 平成22年の人口増減には、補間補正数を含む。

24道県で75歳以上人口が年少人口を上回る

- 年少人口（0～14歳）の割合が最も高いのは沖縄県（17.7%）となっています。
- 生産年齢人口（15～64歳）の割合が最も高いのは東京都（68.1%）となっています。
- 老年人口（65歳以上）は、沖縄県を除く46都道府県で年少人口を上回っています。
- 75歳以上人口は、24道県で年少人口を上回っています。

（結果の概要 12～13ページ）

表3 都道府県，年齢3区分別人口の割合（平成23年10月1日現在）

（単位 %）

都道府県	年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人 口 (15～64歳)	老年人口□		都道府県	年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人 口 (15～64歳)	老年人口□	
			(65歳以上)	うち 75歳以上				(65歳以上)	うち 75歳以上
全 国	13.1	63.6	23.3	11.5	三 重 県	13.6	62.0	24.4	12.4
北 海 道	11.8	63.0	25.2	12.7	滋 賀 県	14.9	64.2	20.9	10.4
青 森 県	12.3	61.6	26.1	13.7	京 都 府	12.7	63.6	23.7	11.6
岩 手 県	12.6	60.2	27.3	14.9	大 阪 府	13.1	64.2	22.7	10.1
宮 城 県	13.0	64.6	22.4	11.6	兵 庫 県	13.6	63.1	23.4	11.3
秋 田 県	11.3	59.0	29.7	16.8	奈 良 県	13.0	62.6	24.4	11.6
山 形 県	12.7	59.7	27.6	15.8	和 歌 山 県	12.7	59.8	27.5	14.5
福 島 県	13.2	61.6	25.2	14.0	鳥 取 県	13.2	60.3	26.4	15.0
茨 城 県	13.3	63.8	22.9	11.0	島 根 県	12.8	58.1	29.1	17.0
栃 木 県	13.3	64.3	22.3	11.2	岡 山 県	13.6	61.0	25.4	13.4
群 馬 県	13.6	62.5	23.9	12.0	広 島 県	13.5	62.2	24.3	12.3
埼 玉 県	13.2	65.9	20.9	8.7	山 口 県	12.6	59.1	28.2	15.0
千 葉 県	12.9	65.1	22.0	9.6	徳 島 県	12.2	60.6	27.1	15.1
東 京 都	11.3	68.1	20.6	9.8	香 川 県	13.2	60.7	26.1	14.1
神 奈 川 県	13.1	66.3	20.6	9.2	愛 媛 県	12.9	60.2	26.9	14.5
新 潟 県	12.6	61.0	26.4	14.6	高 知 県	12.0	58.9	29.0	16.3
富 山 県	12.9	60.8	26.4	14.0	福 岡 県	13.5	63.9	22.5	11.3
石 川 県	13.5	62.6	23.9	12.5	佐 賀 県	14.5	60.9	24.7	13.6
福 井 県	13.8	61.0	25.2	13.9	長 崎 県	13.5	60.3	26.2	14.4
山 梨 県	13.1	62.0	24.8	13.2	熊 本 県	13.7	60.5	25.8	14.4
長 野 県	13.6	59.7	26.7	14.5	大 分 県	13.0	60.2	26.8	14.6
岐 阜 県	13.8	61.8	24.3	12.2	宮 崎 県	13.9	60.2	25.9	14.2
静 岡 県	13.5	62.4	24.1	11.9	鹿 児 島 県	13.7	59.8	26.5	15.2
愛 知 県	14.3	65.0	20.6	9.3	沖 縄 県	17.7	65.1	17.3	9.0

問合せ先：総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係（TEL：03-5273-1009）

詳細は統計局ホームページ人口推計(<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>)のページでも御覧になれます。

人口推計

検索

人 口 推 計

(平成 23 年 10 月 1 日現在)

－ 結果の概要 －

全 国 : 年 齢 (各 歳) , 男 女 別 人 口

都 道 府 県 : 年 齢 (5 歳 階 級) , 男 女 別 人 口

目 次

結果の概要

I 全国人口	
1 人口の動向	1
2 年齢別人口	4
II 都道府県別人口	
1 人口の動向	7
2 年齢別人口	12

統計表

第 1 表	年齢 (各歳) , 男女別人口及び人口性比	
	— 総人口, 日本人人口 (平成23年10月 1 日現在)	16
第 2 表	都道府県, 男女別人口及び人口性比	
	— 総人口, 日本人人口 (平成23年10月 1 日現在)	18
第 3 表	都道府県, 年齢 (3 区分) , 男女別人口	
	— 総人口 (平成23年10月 1 日現在)	19
参考表	年齢 (5 歳階級) 別人口 — 総人口, 日本人人口 (各月 1 日現在)	20

平成 24 年 4 月

総 務 省

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級），男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳），男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級），男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生，死亡）及び社会動態（出入国）を，人口動態統計（厚生労働省），出入国管理統計（法務省）等，他の人口関連資料から得て，最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は，前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は，表章単位未満の位で四捨五入しているため，合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は，次の URL を参照ください。

<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

結果の概要

I 全国人口

1 人口の動向

総人口は前年に比べ25万9千人の減少、日本人人口も大きく減少

平成23年10月1日現在の我が国の総人口は1億2779万9千人で、22年10月から23年9月までの1年間に25万9千人（0.20%）減少した。人口増減は、これまで増加幅が縮小傾向で推移し、平成17年に戦後初めて前年を下回った後、増減を繰り返し、23年は大きく減少した。

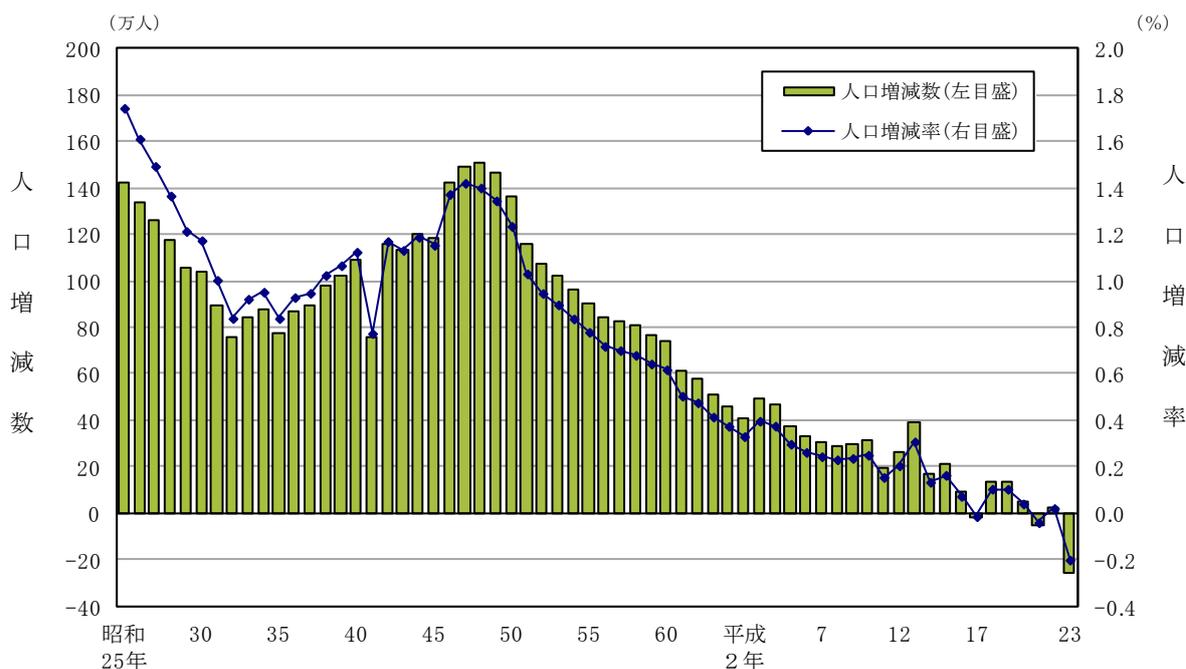
日本人人口は1億2618万人で、前年に比べ20万2千人（0.16%）と3年ぶりの減少となり、大きく減少した。（表1、図1、表2）

表1 総人口及び日本人人口の推移(平成17年～23年)

年次	総人口			日本人人口		
	10月1日現在 人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)	10月1日現在 人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)
平成17年	127,768 ³⁾	-19	-0.01	126,205 ³⁾	-61	-0.05
18	127,901	133	0.10	126,286	81	0.06
19	128,033	132	0.10	126,347	62	0.05
20	128,084	51	0.04	126,340	-8	-0.01
21	128,032	-52	-0.04	126,343	4	0.00
22	128,057 ³⁾	26	0.02	126,382 ³⁾	38	0.03
23	127,799	-259	-0.20	126,180	-202	-0.16

- 注1) 平成22年までの増減数には補間補正数（平成17年国勢調査人口を基に算出した人口推計と、22年国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの）を含む。
 2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したもの。
 3) 国勢調査人口。日本人人口は、総人口に対する日本人人口の割合であん分した国籍不詳を含む。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(昭和25年～平成23年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口（期首人口）で除したもの。

表2 総人口の推移（昭和60年～平成23年）

年次	10月1日 現在人口	人口増減（前年10月～当年9月）									
		純増減 ¹⁾		自然動態 ²⁾			社会動態 ³⁾				
		増減数	増減率(%) ⁴⁾	出生児数	死亡者数	自然増減	入国者数	出国者数	社会増減	うち日本人 ⁵⁾	うち外国人
昭和60年	121,049 ⁵⁾	744	0.62	1,452	738	714	5,241	5,228	13	-7	20
61	121,660	611	0.50	1,397	767	630	5,599	5,606	-7	-23	16
62	122,239	579	0.48	1,372	752	620	6,891	6,919	-28	-39	10
63	122,745	507	0.41	1,323	786	537	8,565	8,582	-17	-54	37
平成元年	123,205	459	0.37	1,270	794	476	9,929	9,932	-4	-45	41
2	123,611 ⁵⁾	406	0.33	1,241	824	417	11,303	11,301	2	-30	32
3	124,101	490	0.40	1,224	829	394	11,168	11,130	38	-19	57
4	124,567	466	0.38	1,228	854	374	12,720	12,685	34	-7	41
5	124,938	370	0.30	1,205	882	322	12,398	12,408	-10	-17	8
6	125,265	327	0.26	1,229	877	351	13,982	14,064	-82	-76	-6
7	125,570 ⁵⁾	305	0.24	1,222	925	297	15,653	15,703	-50	-50	0
8	125,859	289	0.23	1,203	896	307	17,375	17,388	-13	-35	23
9	126,157	297	0.24	1,209	921	288	17,974	17,960	14	-42	56
10	126,472	315	0.25	1,215	933	282	17,028	16,990	38	-2	40
11	126,667	195	0.15	1,198	985	212	17,237	17,249	-12	-43	30
12	126,926 ⁵⁾	259	0.20	1,194	968	226	18,462	18,424	38	-50	88
13	127,316	390	0.31	1,185	966	219	19,266	19,120	146	66	79
14	127,486	170	0.13	1,176	981	195	16,321	16,372	-51	-104	53
15	127,694	208	0.16	1,138	1,023	115	15,038	14,970	68	3	65
16	127,787	93	0.07	1,126	1,024	103	17,673	17,709	-35	-77	42
17	127,768 ⁵⁾	-19	-0.01	1,087	1,078	9	18,951	19,004	-53	-103	50
18	127,901	133	0.10	1,091	1,090	1	2,836	2,835	1	-60	61
19	128,033	132	0.10	1,102	1,104	-2	2,882	2,879	4	-75	79
20	128,084	51	0.04	1,108	1,142	-35	2,864	2,908	-45	-110	65
21	128,032	-52	-0.04	1,087	1,146	-59	3,114	3,237	-124	-77	-47
22	128,057 ⁵⁾	26	0.02	1,083	1,188	-105	2,840	2,840	0	4	-4
23	127,799	-259	-0.20	1,073	1,253	-180	2,686	2,765	-79	-28	-51

注1) 平成22年までの純増減には補間補正数を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 「人口動態統計」（厚生労働省）による。

3) 「出入国管理統計」（法務省）による。平成17年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

4) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したもの。

5) 国勢調査人口。

総人口を男女別にみると、男性は6218万4千人（総人口に占める割合48.7%）で、前年に比べ14万4千人（0.23%）減少、女性は6561万5千人（同51.3%）で11万5千人（0.17%）減少となり、女性は比較可能な昭和25年以来、初めての減少となった。

人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.8となっており、女性が男性より343万1千人多くなっている。（表3）

表3 男女別総人口の推移（平成7年～23年）

年次	男						女						人口性比
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	
		増減数	増減率(%) ²⁾					増減数	増減率(%) ²⁾				
平成7年	61,574 ⁴⁾	128	0.21	123	-25	30	63,996 ⁴⁾	177	0.28	174	-25	28	96.2
8	61,698	124	0.20	129	-16	11	64,161	165	0.26	178	3	-16	96.2
9	61,827	129	0.21	118	0	11	64,329	168	0.26	170	14	-16	96.1
10	61,952	125	0.20	113	0	11	64,520	190	0.30	169	38	-16	96.0
11	62,017	65	0.10	77	-24	11	64,650	130	0.20	135	11	-16	95.9
12	62,111 ⁴⁾	94	0.15	85	-2	11	64,815 ⁴⁾	165	0.26	141	40	-16	95.8
13	62,265	155	0.25	81	52	21	65,051	236	0.36	138	94	4	95.7
14	62,295	30	0.05	69	-60	21	65,190	140	0.21	126	10	4	95.6
15	62,368	73	0.12	28	23	21	65,326	136	0.21	87	45	4	95.5
16	62,380	12	0.02	22	-31	21	65,407	80	0.12	81	-5	4	95.4
17	62,349 ⁴⁾	-31	-0.05	-25	-28	21	65,419 ⁴⁾	12	0.02	34	-25	4	95.3
18	62,387	38	0.06	-26	7	57	65,514	95	0.14	27	-6	73	95.2
19	62,424	37	0.06	-25	6	57	65,608	95	0.14	23	-2	73	95.1
20	62,422	-2	-0.00	-41	-18	57	65,662	53	0.08	6	-27	73	95.1
21	62,358	-64	-0.10	-55	-67	57	65,674	12	0.02	-5	-57	73	95.0
22	62,328 ⁴⁾	-30	-0.05	-74	-13	57	65,730 ⁴⁾	56	0.09	-31	13	73	94.8
23	62,184	-144	-0.23	-107	-37	-	65,615	-115	-0.17	-73	-42	-	94.8

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したもの。

3) 国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの。

4) 国勢調査人口。

男性は7年連続、女性は3年連続の自然減少

自然増減（出生児数－死亡者数）をみると、出生児数は、第2次ベビーブーム期（昭和46年～49年）以降は減少傾向が続いており、平成23年は107万3千人で前年に比べ1万人の減少となった。一方、死亡者数は、125万3千人で前年に比べ6万5千人の増加となった。

この結果、出生児数が死亡者数を18万人下回って、5年連続の自然減少となり、減少幅は拡大している。男女別にみると、男性は7年連続、女性は3年連続の自然減少となった。（表2、表3、図2、図3）

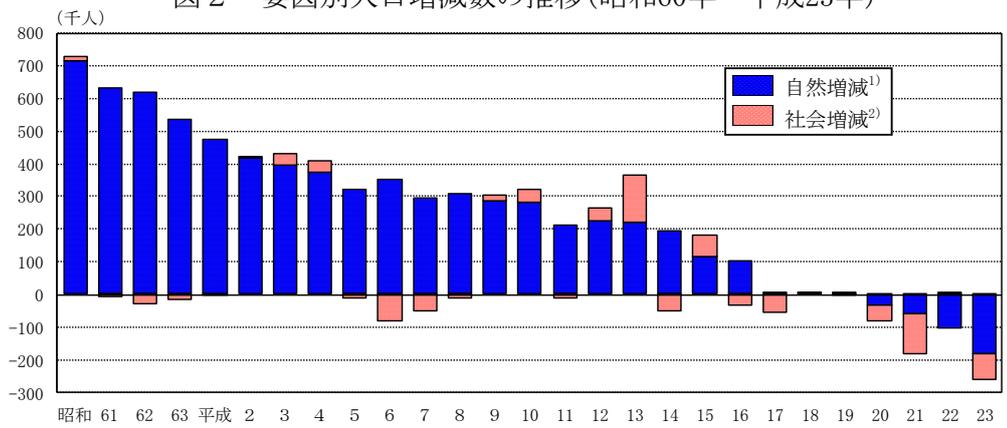
外国人は3年連続の社会減少、過去最大の減少幅

社会増減（入国者数－出国者数）をみると、入国者数は268万6千人で前年に比べ15万4千人の減少、出国者数は276万5千人で前年に比べ7万5千人の減少となった。

この結果、入国者数が出国者数を7万9千人下回った。男女別にみると、男性は4年連続の社会減少、女性は平成22年に社会増加に転じたものの23年は再び社会減少に転じた。

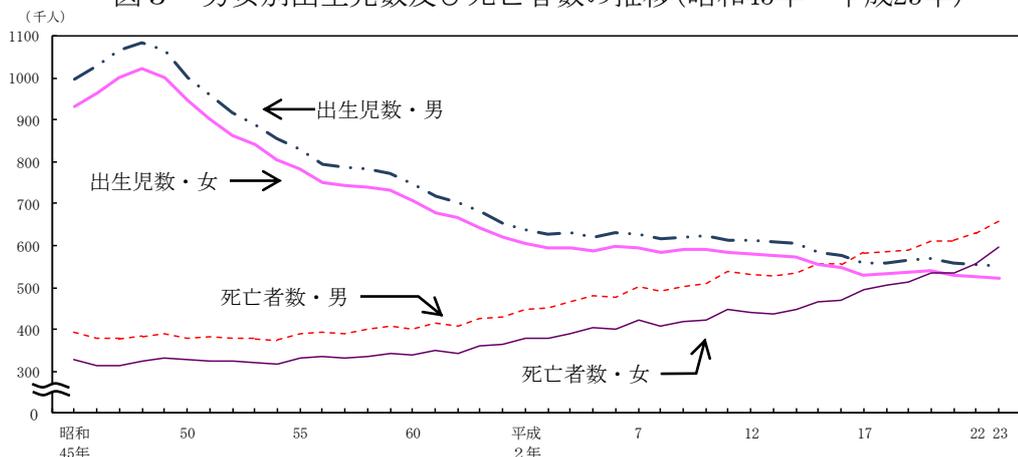
これを日本人・外国人の別にみると、日本人は2万8千人の社会減少、外国人は5万1千人の社会減少となった。外国人は3年連続で減少し、平成23年は過去最大の減少幅となった。（表2、表3、図2）

図2 要因別人口増減数の推移(昭和60年～平成23年)



昭和60年 元年
注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。
2) 「出入国管理統計」(法務省)による。平成17年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

図3 男女別出生児数及び死亡者数の推移(昭和45年～平成23年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。
2) 昭和45年、46年は沖縄県を含まない。

2 年齢別人口

平成生まれの総人口に占める割合が初めて2割を超える

元号別にみると、明治生まれの人口は7万1千人（総人口に占める割合0.1%）、大正生まれの人口は417万8千人（同3.3%）、昭和生まれの人口は9738万8千人（同76.2%）、平成生まれの人口は2616万2千人（同20.5%）となり、総人口に占める平成生まれの人口の割合が初めて2割を超えた。

また、戦後生まれの人口は9956万1千人（総人口に占める割合77.9%）となった。（表4、図4）

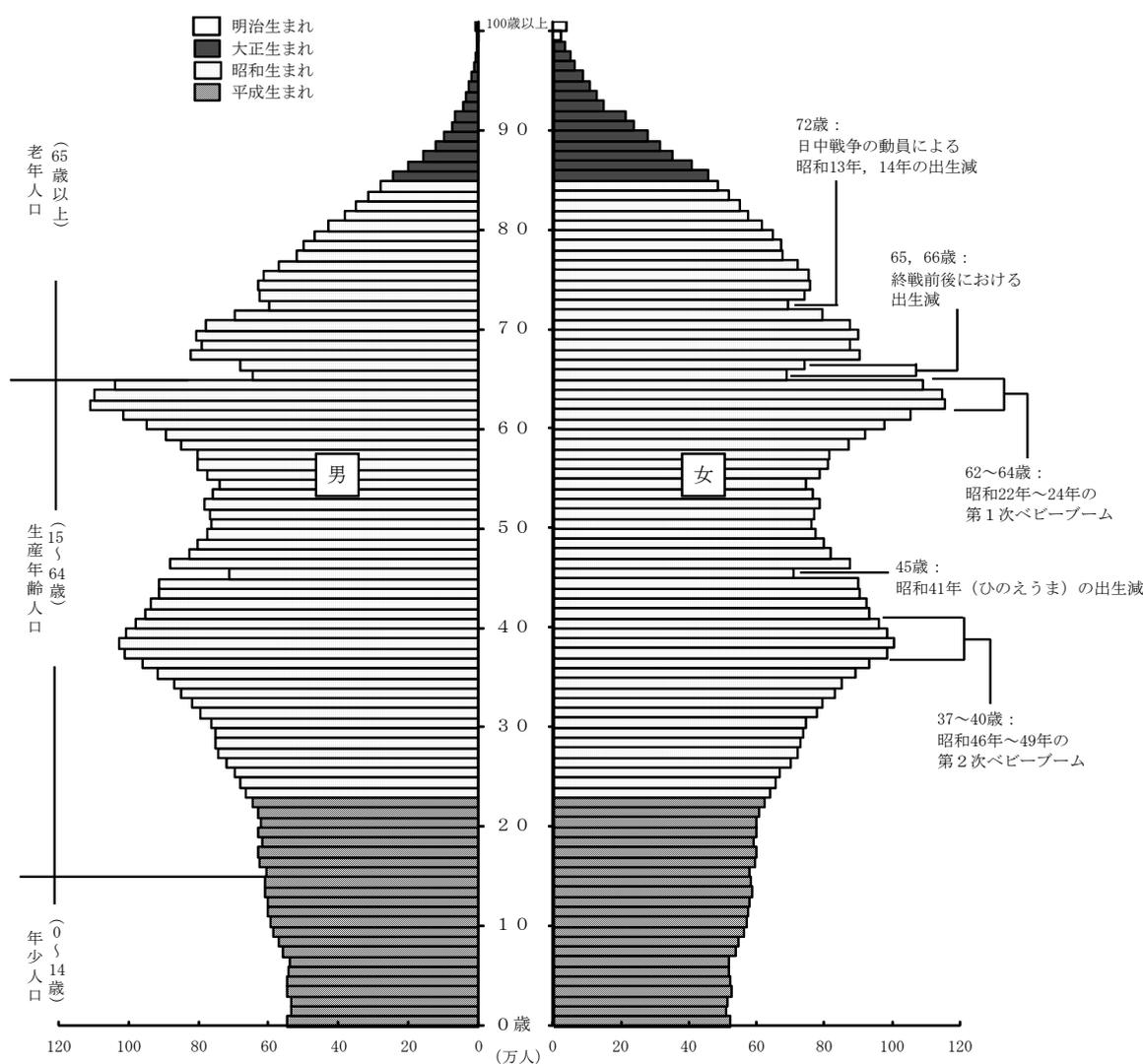
表4 元号別人口及び割合

（単位 千人）

	平成23年		平成22年	
	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)
明治生まれ	71	0.1	103	0.1
大正生まれ	4,178	3.3	4,661	3.6
昭和生まれ	97,388	76.2	98,201	76.7
平成生まれ	26,162	20.5	25,092	19.6
戦後生まれ	99,561	77.9	98,759	77.1

注) 平成22年は、「国勢調査」の年齢不詳人口をあん分して含めた人口

図4 我が国の人口ピラミッド(平成23年10月1日現在)



65歳以上人口は増加が続き、総人口の23.3%

年齢3区分別にみると、年少人口（0～14歳）は1670万5千人で前年に比べ13万4千人の減少、生産年齢人口（15～64歳）は8134万2千人で39万3千人の減少となったのに対し、老年人口（65歳以上）は2975万2千人で26万8千人の増加となった。なお、75歳以上人口は1470万8千人で51万4千人の増加となった。

総人口に占める割合をみると、年少人口が13.1%、生産年齢人口が63.6%、老年人口が23.3%で、前年に比べ、年少人口が同率で推移し、生産年齢人口が0.2ポイント低下し、老年人口が0.3ポイント上昇している。なお、75歳以上人口は11.5%で0.4ポイント上昇している。

総人口に占める割合の推移をみると、年少人口は、昭和50年（24.3%）以降一貫して低下を続け、平成23年（13.1%）は22年に引き続き過去最低となっている。生産年齢人口は、昭和57年（67.5%）以降上昇していたが、平成4年（69.8%）にピークとなり、その後は低下を続けている。一方、老年人口は、昭和25年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、平成23年（23.3%）は過去最高となっている。なお、75歳以上人口は上昇を続け、平成23年は11.5%となっている。

（図5、表5）

図5 年齢3区分別人口の割合の推移
（昭和25年～平成23年）

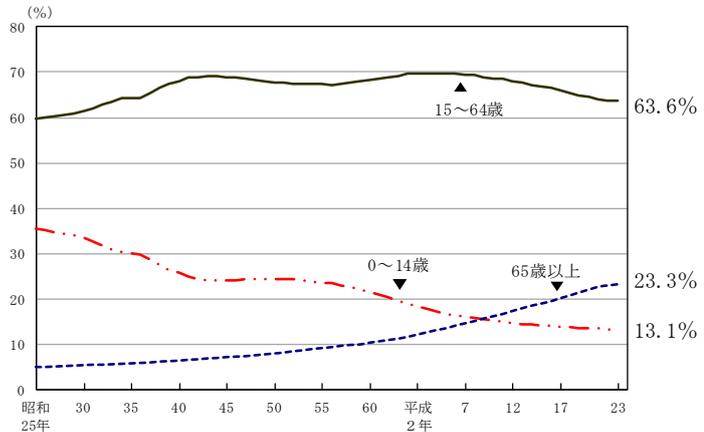


表5 年齢3区分別人口の推移（昭和25年～平成23年）

年次	人 口 (千人)					総人口に占める割合 (%)			
	総 数	年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人 口 (15～64歳)	老 年 人 口 (65歳以上)		年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人 口 (15～64歳)	老 年 人 口 (65歳以上)	
				うち 75歳以上	うち 75歳以上				
昭和25年	83,200	29,430	49,661	4,109	1,057	35.4	59.7	4.9	1.3
30	89,276	29,798	54,730	4,747	1,388	33.4	61.3	5.3	1.6
35	93,419	28,067	60,002	5,350	1,626	30.0	64.2	5.7	1.7
40	98,275	25,166	66,928	6,181	1,874	25.6	68.1	6.3	1.9
45	103,720	24,823	71,566	7,331	2,213	23.9	69.0	7.1	2.1
50	111,940	27,232	75,839	8,869	2,842	24.3	67.7	7.9	2.5
55	117,060	27,524	78,884	10,653	3,661	23.5	67.4	9.1	3.1
60	121,049	26,042	82,535	12,472	4,713	21.5	68.2	10.3	3.9
平成2年	123,611	22,544	86,140	14,928	5,986	18.2	69.7	12.1	4.8
7	125,570	20,033	87,260	18,277	7,175	16.0	69.5	14.6	5.7
12	126,926	18,505	86,380	22,041	9,012	14.6	68.1	17.4	7.1
17	127,768	17,585	84,422	25,761	11,639	13.8	66.1	20.2	9.1
18	127,901	17,435	83,731	26,604	12,166	13.6	65.5	20.8	9.5
19	128,033	17,293	83,015	27,464	12,703	13.5	65.0	21.5	9.9
20	128,084	17,176	82,300	28,216	13,218	13.5	64.5	22.1	10.4
21	128,032	17,011	81,493	29,005	13,710	13.3	63.9	22.7	10.8
22	128,057	16,839	81,735	29,484	14,194	13.1	63.8	23.0	11.1
23	127,799	16,705	81,342	29,752	14,708	13.1	63.6	23.3	11.5

注) 各年10月1日現在。昭和25年～平成17年及び22年は国勢調査人口（年齢不詳をあん分した人口）による。昭和45年までは沖縄県を含まない。

<参考>

我が国の人口の年齢構造を各国と比べてみると、調査年次に相違はあるものの、年少人口割合は最も低く、老年人口割合は最も高くなっている。(参考表1)

参考表1 各国¹⁾の年齢3区分別人口の割合及び年齢構造指数

国名	推計時点 (調査時点)	総数 (千人)	総人口に占める割合(%)			年齢構造指数			
			年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 指数 4)	老年人口 指数 5)	従属人口 指数 6)	老年化 指数 7)
中国 ²⁾	2011.12.31	1,347,350	16.5	74.4	9.1	22.1	12.3	34.4	55.4
インド ³⁾	2001.3.1	1,028,610	35.3	59.6	4.8	59.3	8.0	67.3	13.5
アメリカ合衆国 ²⁾	2010.7.1	309,350	19.8	67.1	13.1	29.5	19.5	49.0	66.0
インドネシア ³⁾	2009.7.1	231,370	27.0	67.9	5.1	39.7	7.5	47.2	19.0
ブラジル ³⁾	2009.7.1	191,481	26.0	67.3	6.7	38.7	9.9	48.6	25.6
パキスタン ³⁾	2007.7.1	149,860	41.6	55.1	3.3	75.5	6.0	81.5	7.9
バングラデシュ ²⁾	2008.7.1	144,660	37.4	58.3	4.3	64.2	7.4	71.6	11.6
ロシア ³⁾	2009.7.1	141,909	15.0	71.9	13.1	20.8	18.2	39.0	87.5
ナイジェリア ³⁾	2006.3.21	140,432	41.8	54.9	3.2	76.1	5.9	82.0	7.7
日本	2011.10.1	127,799	13.1	63.6	23.3	20.5	36.6	57.1	178.1
メキシコ ³⁾	2009.7.1	107,551	28.7	65.5	5.8	43.9	8.8	52.7	20.0
フィリピン ³⁾	2008.7.1	90,457	33.9	61.9	4.2	54.8	6.8	61.6	12.5
ベトナム ³⁾	2009.4.1	85,847	24.5	69.1	6.4	35.4	9.3	44.7	26.3
ドイツ ²⁾	2010.12.31	81,752	13.4	66.0	20.6	20.3	31.2	51.5	154.0
エチオピア ³⁾	2008.7.1	79,221	42.8	54.4	2.8	78.5	5.1	83.7	6.6
エジプト ³⁾	2009.7.1	76,822	31.7	64.5	3.7	49.2	5.8	55.0	11.8
トルコ ²⁾	2011.12.31	74,724	25.3	67.4	7.3	37.5	10.9	48.4	29.1
イラン ³⁾	2006.10.28	70,496	25.1	69.7	5.2	36.0	7.4	43.4	20.7
タイ ³⁾	2009.7.1	66,903	21.0	71.3	7.7	29.5	10.9	40.3	36.9
フランス ²⁾	2012.1.1	65,350	18.5	64.3	17.1	28.8	26.7	55.4	92.6
イギリス ²⁾	2010.7.1	62,262	17.5	66.0	16.6	26.5	25.1	51.5	94.8
イタリア ²⁾	2011.1.1	60,626	14.0	65.7	20.3	21.4	30.9	52.3	144.5
ミャンマー ³⁾	2004.7.1	54,299	32.6	61.9	5.5	52.8	8.9	61.6	16.8
南アフリカ ²⁾	2011.7.1	50,587	31.3	63.7	5.0	49.1	7.9	56.9	16.1
韓国 ²⁾	2010.11.1	47,991	16.2	72.5	11.3	22.4	15.6	38.0	69.7
スペイン ²⁾	2012.1.1	46,196	15.2	67.4	17.4	22.6	25.8	48.4	114.3
ウクライナ ²⁾	2011.12.31	45,598	14.2	70.5	15.3	20.2	21.7	41.9	107.2
コロンビア ³⁾	2009.7.1	44,978	29.1	64.4	6.6	45.2	10.2	55.4	22.6
アルゼンチン ³⁾	2009.7.1	40,134	25.3	64.4	10.3	39.3	15.9	55.3	40.6

注1) 推計時点が2000年以降で人口4000万以上の国とした。

2) 各国統計機関のホームページによる。

3) 国連人口統計年鑑(2009-2010年版)による。

$$4) \frac{0\sim14\text{歳人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100 \quad 5) \frac{65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$$

$$6) \frac{0\sim14\text{歳人口}+65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100 \quad 7) \frac{65\text{歳以上人口}}{0\sim14\text{歳人口}} \times 100$$

Ⅱ 都道府県別人口

1 人口の動向

東京都が全国人口の10.3%を占める

平成23年10月1日現在の都道府県別の人口は、東京都が1319万6千人と最も多く、次いで神奈川県(905万8千人)、大阪府(886万1千人)、愛知県(741万6千人)、埼玉県(720万7千人)となっており、以下、人口600万人台が1県、500万人台が3道県、300万人台が1県、200万人台が9府県、100万人台が19県、100万人未満が9県となっている。人口順位を前年と比べると、群馬県及び栃木県が福島県を、沖縄県が奈良県をそれぞれ上回り、入れ替わった。

全国に占める割合をみると、東京都が10.3%と最も高く、全国人口の1割を占めている。なお、全国に占める割合は5%以上の5都府県で全国人口の35.7%、4%以上の9都道府県で53.3%となり、その割合は前年と同率となっている。(表6)

表6 都道府県別人口及び全国人口に占める割合
(各年10月1日現在)

人口 順位	都道府県	平成23年		平成22年		人口 順位	都道府県	平成23年		平成22年	
		人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)			人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)
—	全 国	127,799	100.0	128,057	100.0	24	鹿児島県	1,699	1.3	1,706	1.3
1	東 京 都	13,196	10.3	13,159	10.3	25	山 口 県	1,442	1.1	1,451	1.1
2	神 奈 川 県	9,058	7.1	9,048	7.1	26	愛 媛 県	1,423	1.1	1,431	1.1
3	大 阪 府	8,861	6.9	8,865	6.9	27	長 崎 県	1,417	1.1	1,427	1.1
4	愛 知 県	7,416	5.8	7,411	5.8	28	滋 賀 県	1,414	1.1	1,411	1.1
5	埼 玉 県	7,207	5.6	7,195	5.6	29	沖 縄 県	1,401	1.1	1,393	1.1
6	千 葉 県	6,214	4.9	6,216	4.9	30	奈 良 県	1,396	1.1	1,401	1.1
7	兵 庫 県	5,582	4.4	5,588	4.4	31	青 森 県	1,363	1.1	1,373	1.1
8	北 海 道	5,486	4.3	5,506	4.3	32	岩 手 県	1,314	1.0	1,330	1.0
9	福 岡 県	5,079	4.0	5,072	4.0	33	大 分 県	1,191	0.9	1,197	0.9
10	静 岡 県	3,749	2.9	3,765	2.9	34	石 川 県	1,166	0.9	1,170	0.9
11	茨 城 県	2,958	2.3	2,970	2.3	35	山 形 県	1,161	0.9	1,169	0.9
12	広 島 県	2,855	2.2	2,861	2.2	36	宮 崎 県	1,131	0.9	1,135	0.9
13	京 都 府	2,632	2.1	2,636	2.1	37	富 山 県	1,088	0.9	1,093	0.9
14	新 潟 県	2,362	1.8	2,374	1.9	38	秋 田 県	1,075	0.8	1,086	0.8
15	宮 城 県	2,327	1.8	2,348	1.8	39	和 歌 山 県	995	0.8	1,002	0.8
16	長 野 県	2,142	1.7	2,152	1.7	40	香 川 県	992	0.8	996	0.8
17	岐 阜 県	2,071	1.6	2,081	1.6	41	山 梨 県	857	0.7	863	0.7
18	群 馬 県	2,001	1.6	2,008	1.6	42	佐 賀 県	847	0.7	850	0.7
19	栃 木 県	2,000	1.6	2,008	1.6	43	福 井 県	803	0.6	806	0.6
20	福 島 県	1,990	1.6	2,029	1.6	44	徳 島 県	780	0.6	785	0.6
21	岡 山 県	1,941	1.5	1,945	1.5	45	高 知 県	758	0.6	764	0.6
22	三 重 県	1,847	1.4	1,855	1.4	46	島 根 県	712	0.6	717	0.6
23	熊 本 県	1,813	1.4	1,817	1.4	47	鳥 取 県	585	0.5	589	0.5

人口減少率は福島県が1.93%で過去最高

人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、沖縄県が0.59%と最も高く、次いで東京都が0.28%、滋賀県が0.19%、埼玉県が0.17%、福岡県が0.14%などとなっている。

一方、減少は40道府県となっており、福島県(-1.93%)、岩手県(-1.21%)、秋田県(-1.03%)で人口減少率が1%を超えている。福島県の減少率は、都道府県別人口減少率として過去最高となっている。

人口が増加している7都県のうち5都県は、自然増加・社会増加となっており、愛知県では自然増加・社会減少、福岡県では自然減少・社会増加となっている。

また、前年に比べ、人口増加率が上昇したのは沖縄県及び滋賀県で、4都県は低下しており、愛知県は減少から増加に転じた。

人口が減少している40道府県のうち38道府県は、自然減少・社会減少となっており、千葉県では自然増加・社会減少、大阪府では自然減少・社会増加となっている。

また、減少率を前年と比べると、30道府県で減少の傾向が強まり、佐賀県は変わらず、5県は減少の傾向が弱まり、千葉県、大阪府など4道府県は増加から減少に転じた。

図6 都道府県別人口増減率

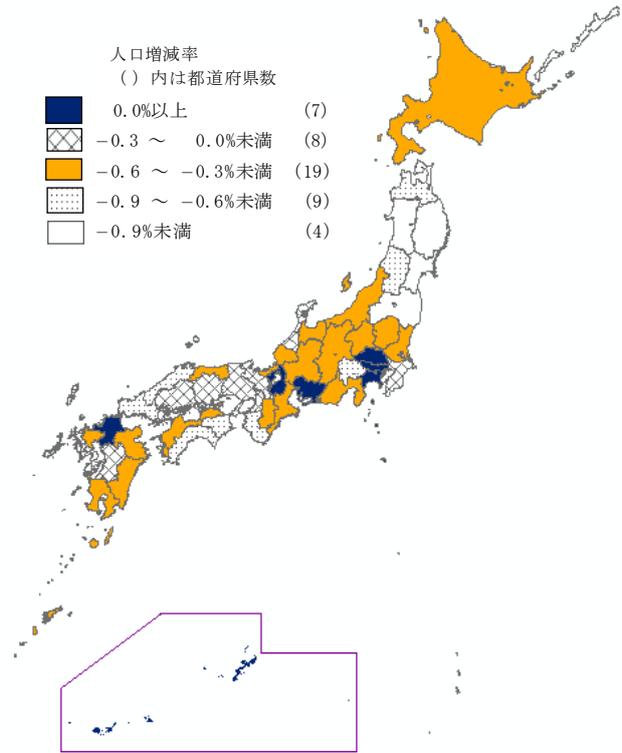


表7 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成23年	平成22年			平成23年	平成22年			平成23年	平成22年
—	全 国	-0.20	0.02	16	奈 良 県	-0.35	-0.22	32	新 潟 県	-0.52	-0.43
1	沖 縄 県	0.59	0.58	16	佐 賀 県	-0.35	-0.35	33	鳥 取 県	-0.54	-0.59
2	東 京 都	0.28	0.85	18	北 海 道	-0.37	-0.31	34	愛 媛 県	-0.56	-0.44
3	滋 賀 県	0.19	0.16	18	宮 崎 県	-0.37	-0.21	35	山 口 県	-0.61	-0.53
4	埼 玉 県	0.17	0.46	20	栃 木 県	-0.38	-0.16	36	山 梨 県	-0.65	-0.44
5	福 岡 県	0.14	0.16	20	群 馬 県	-0.38	-0.28	37	山 形 県	-0.66	-0.79
6	神 奈 川 県	0.11	0.47	22	香 川 県	-0.39	-0.35	37	長 崎 県	-0.66	-0.48
7	愛 知 県	0.08	-0.01	23	三 重 県	-0.40	-0.51	39	徳 島 県	-0.67	-0.56
8	千 葉 県	-0.03	0.59	24	茨 城 県	-0.41	0.00	40	島 根 県	-0.71	-0.52
9	大 阪 府	-0.05	0.12	25	福 井 県	-0.42	-0.41	41	和 歌 山 県	-0.72	-0.55
10	兵 庫 県	-0.11	-0.04	25	静 岡 県	-0.42	-0.46	42	青 森 県	-0.77	-0.73
11	京 都 府	-0.17	-0.03	27	大 分 県	-0.43	-0.31	43	高 知 県	-0.78	-0.56
12	広 島 県	-0.20	-0.13	28	鹿 児 島 県	-0.44	-0.34	44	宮 城 県	-0.91	0.02
13	岡 山 県	-0.24	-0.17	29	岐 阜 県	-0.47	-0.50	45	秋 田 県	-1.03	-0.97
14	熊 本 県	-0.27	-0.19	30	長 野 県	-0.48	-0.45	46	岩 手 県	-1.21	-0.74
15	石 川 県	-0.30	-0.06	31	富 山 県	-0.50	-0.39	47	福 島 県	-1.93	-0.61

注1) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
人口増減 = 自然増減 + 社会増減

注2) 平成22年の人口増減には、補間補正数を含む。

図7 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

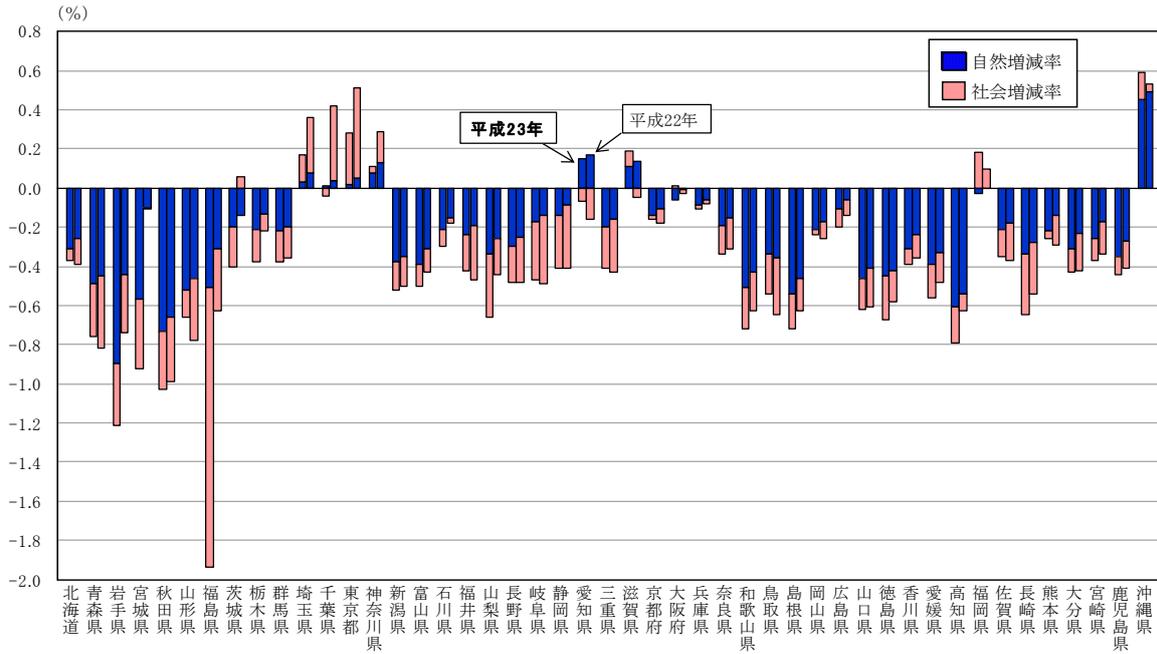


表8 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名	都道府県数
人口増加	自然増加・社会増加	埼玉県 東京都 神奈川県 滋賀県 沖縄県	5
	自然増加・社会減少	愛知県	1
	自然減少・社会増加	福岡県	1
人口減少	自然増加・社会減少	千葉県	1
	自然減少・社会増加	大阪府	1
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	38

自然増加の7都県の増加率は前年に比べ低下

自然増減を都道府県別にみると、増加が7都県、減少が40道府県となっている。

自然増加率は、沖縄県が0.45%と最も高く、次いで愛知県が0.15%、滋賀県が0.11%、神奈川県が0.08%、埼玉県が0.03%などとなっている。増加した7都県は前年に比べ増加率が低下している。

一方、自然減少率は、岩手県が0.90%と最も高く、次いで秋田県が0.73%、高知県が0.61%、宮城県が0.57%、島根県が0.54%などとなっている。減少した40道府県のうち、38道府県では減少の傾向が強まり、鳥取県のみ減少の傾向が弱まっている。また、福岡県は、増加から減少に転じた。

なお、自然増減率は、平成2年に沖縄県が1%を下回り0.91%となって以来、全ての都道府県で1%を下回っており、22年以降は全ての都道府県で0.5%を下回っている。

(表9、図8)

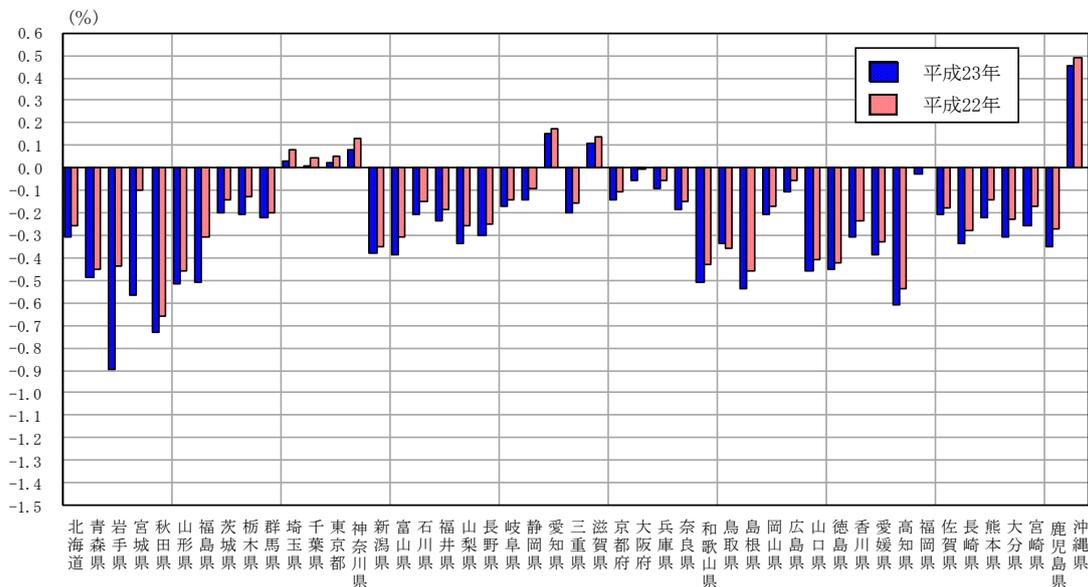
表9 都道府県別人口の自然増減率

(単位 %)

自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率	
		平成23年	平成22年			平成23年	平成22年			平成23年	平成22年
—	全 国	-0.14	-0.08	16	茨 城 県	-0.20	-0.14	30	長 崎 県	-0.34	-0.28
1	沖 縄 県	0.45	0.49	16	三 重 県	-0.20	-0.16	33	鹿 児 島 県	-0.35	-0.27
2	愛 知 県	0.15	0.17	18	栃 木 県	-0.21	-0.13	34	新 潟 県	-0.38	-0.35
3	滋 賀 県	0.11	0.14	18	石 川 県	-0.21	-0.15	35	富 山 県	-0.39	-0.31
4	神 奈 川 県	0.08	0.13	18	岡 山 県	-0.21	-0.17	35	愛 媛 県	-0.39	-0.33
5	埼 玉 県	0.03	0.08	18	佐 賀 県	-0.21	-0.18	37	徳 島 県	-0.45	-0.42
6	東 京 都	0.02	0.05	22	群 馬 県	-0.22	-0.20	38	山 口 県	-0.46	-0.41
7	千 葉 県	0.01	0.04	22	熊 本 県	-0.22	-0.14	39	青 森 県	-0.49	-0.45
8	福 岡 県	-0.03	0.00	24	福 井 県	-0.24	-0.19	40	福 島 県	-0.51	-0.31
9	大 阪 府	-0.06	-0.01	25	宮 崎 県	-0.26	-0.17	40	和 歌 山 県	-0.51	-0.43
10	兵 庫 県	-0.09	-0.06	26	長 野 県	-0.30	-0.25	42	山 形 県	-0.52	-0.46
11	広 島 県	-0.11	-0.06	27	北 海 道	-0.31	-0.26	43	島 根 県	-0.54	-0.46
12	静 岡 県	-0.14	-0.09	27	香 川 県	-0.31	-0.24	44	宮 城 県	-0.57	-0.10
12	京 都 府	-0.14	-0.11	27	大 分 県	-0.31	-0.23	45	高 知 県	-0.61	-0.54
14	岐 阜 県	-0.17	-0.14	30	山 梨 県	-0.34	-0.26	46	秋 田 県	-0.73	-0.66
15	奈 良 県	-0.19	-0.15	30	鳥 取 県	-0.34	-0.36	47	岩 手 県	-0.90	-0.44

注) 自然増減率 (%) = $\frac{\text{自然増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 自然増減 = 出生児数 - 死亡者数

図8 都道府県別人口の自然増減率



40道府県で社会減少、減少率は福島県が1.43%と最も高い

社会増減を都道府県別にみると、増加が7都府県、減少が40道府県となっている。

社会増加率は、東京都が0.26%と最も高く、次いで福岡県が0.18%，埼玉県及び沖縄県が0.14%，滋賀県が0.08%などとなっている。増加した7都府県のうち、福岡県及び沖縄県は前年に比べ増加率が上昇，東京都，埼玉県及び神奈川県は低下，滋賀県及び大阪府は減少から増加に転じた。

一方，社会減少率は，福島県が1.43%と最も高く，次いで宮城県が0.35%，山梨県が0.32%，岩手県及び長崎県が0.31%などとなっている。減少した40道府県のうち，13県では減少の傾向が強まり，23道府県は減少の傾向が弱まり，群馬県及び兵庫県は変わらず，茨城県及び千葉県は増加から減少に転じた。（表10，図9）

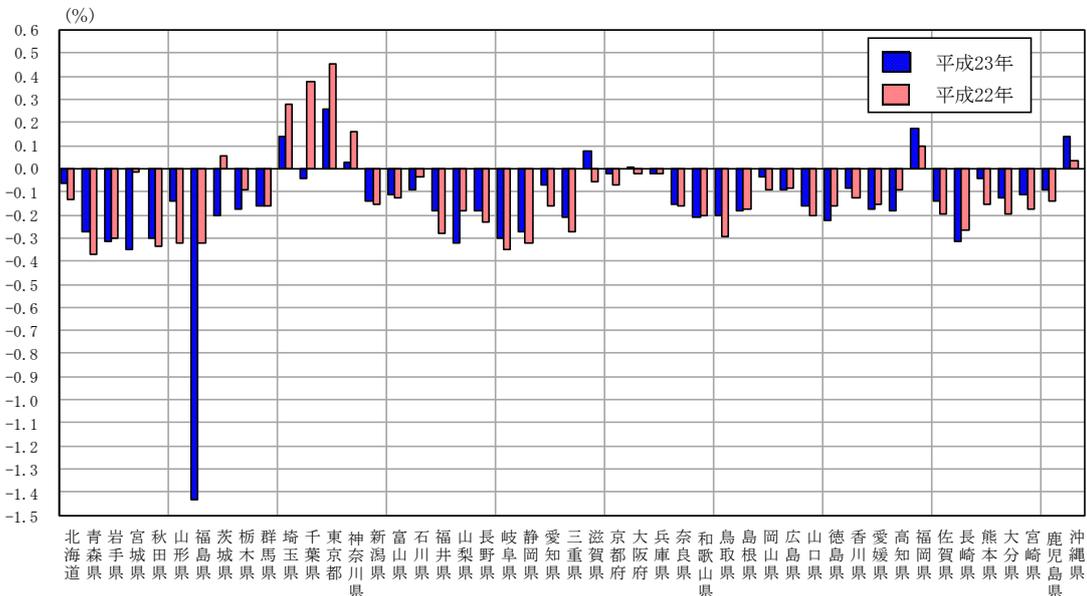
表10 都道府県別人口の社会増減率

(単位 %)

社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率	
		平成23年	平成22年			平成23年	平成22年			平成23年	平成22年
—	全 国	-0.06	0.00	16	石 川 県	-0.09	-0.03	30	島 根 県	-0.18	-0.17
1	東 京 都	0.26	0.46	16	広 島 県	-0.09	-0.08	30	高 知 県	-0.18	-0.09
2	福 岡 県	0.18	0.10	16	鹿 児 島 県	-0.09	-0.14	34	茨 城 県	-0.20	0.06
3	埼 玉 県	0.14	0.28	19	富 山 県	-0.11	-0.12	34	鳥 取 県	-0.20	-0.29
3	沖 縄 県	0.14	0.04	19	宮 崎 県	-0.11	-0.17	36	三 重 県	-0.21	-0.27
5	滋 賀 県	0.08	-0.05	21	大 分 県	-0.12	-0.19	36	和 歌 山 県	-0.21	-0.20
6	神 奈 川 県	0.03	0.16	22	山 形 県	-0.14	-0.32	38	徳 島 県	-0.22	-0.16
7	大 阪 府	0.01	-0.02	22	新 潟 県	-0.14	-0.15	39	青 森 県	-0.27	-0.37
8	京 都 府	-0.02	-0.07	22	佐 賀 県	-0.14	-0.19	39	静 岡 県	-0.27	-0.32
8	兵 庫 県	-0.02	-0.02	25	奈 良 県	-0.15	-0.16	41	秋 田 県	-0.30	-0.33
10	岡 山 県	-0.03	-0.09	26	群 馬 県	-0.16	-0.16	41	岐 阜 県	-0.30	-0.35
11	千 葉 県	-0.04	0.38	26	山 口 県	-0.16	-0.20	43	岩 手 県	-0.31	-0.30
11	熊 本 県	-0.04	-0.15	28	栃 木 県	-0.17	-0.09	43	長 崎 県	-0.31	-0.26
13	北 海 道	-0.06	-0.13	28	愛 媛 県	-0.17	-0.15	45	山 梨 県	-0.32	-0.18
14	愛 知 県	-0.07	-0.16	30	福 井 県	-0.18	-0.28	46	宮 城 県	-0.35	-0.01
15	香 川 県	-0.08	-0.12	30	長 野 県	-0.18	-0.23	47	福 島 県	-1.43	-0.32

注) 社会増減率 (%) = $\frac{\text{社会増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 社会増減 = 都道府県間転入超過数 + 都道府県別入国超過数
 都道府県間転入超過数 = 都道府県間転入者数 - 都道府県間転出者数
 都道府県別入国超過数 = 都道府県別入国者数 - 都道府県別出国者数

図9 都道府県別人口の社会増減率



2 年齢別人口

24道県で75歳以上人口が年少人口を上回る

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、年少人口（0～14歳）の割合は沖縄県が17.7%と最も高く、次いで滋賀県が14.9%、佐賀県が14.5%、愛知県が14.3%、宮崎県が13.9%などとなっている。一方、秋田県及び東京都が11.3%と最も低く、次いで北海道が11.8%、高知県が12.0%、徳島県が12.2%などとなっている。年少人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ13都府県で同率、34道府県で低下している。

(表11)

表11 都道府県，年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

都道府県	平成23年				平成22年			
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)		年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	
			うち 75歳以上	うち 75歳以上				
全 国	13.1	63.6	23.3	11.5	13.1	63.8	23.0	11.1
北海道	11.8	63.0	25.2	12.7	11.9	63.4	24.7	12.2
青森県	12.3	61.6	26.1	13.7	12.5	61.7	25.8	13.1
岩手県	12.6	60.2	27.3	14.9	12.7	60.1	27.2	14.5
宮城県	13.0	64.6	22.4	11.6	13.1	64.5	22.3	11.4
秋田県	11.3	59.0	29.7	16.8	11.4	59.0	29.6	16.1
山形県	12.7	59.7	27.6	15.8	12.8	59.6	27.6	15.5
福島県	13.2	61.6	25.2	14.0	13.6	61.3	25.0	13.5
茨城県	13.3	63.8	22.9	11.0	13.5	64.0	22.5	10.7
栃木県	13.3	64.3	22.3	11.2	13.5	64.5	22.1	10.9
群馬県	13.6	62.5	23.9	12.0	13.7	62.7	23.6	11.7
埼玉県	13.2	65.9	20.9	8.7	13.3	66.3	20.4	8.2
千葉県	12.9	65.1	22.0	9.6	13.0	65.5	21.5	9.1
東京都	11.3	68.1	20.6	9.8	11.3	68.3	20.4	9.4
神奈川県	13.1	66.3	20.6	9.2	13.1	66.6	20.2	8.8
新潟県	12.6	61.0	26.4	14.6	12.7	61.0	26.3	14.1
富山県	12.9	60.8	26.4	14.0	13.0	60.8	26.2	13.5
石川県	13.5	62.6	23.9	12.5	13.6	62.6	23.7	12.1
福井県	13.8	61.0	25.2	13.9	13.9	60.9	25.2	13.5
福山県	13.1	62.0	24.8	13.2	13.4	62.0	24.7	12.8
長野県	13.6	59.7	26.7	14.5	13.7	59.7	26.5	14.2
岐阜県	13.8	61.8	24.3	12.2	13.9	62.0	24.1	11.8
静岡県	13.5	62.4	24.1	11.9	13.6	62.6	23.8	11.5
愛知県	14.3	65.0	20.6	9.3	14.4	65.3	20.3	8.9
三重県	13.6	62.0	24.4	12.4	13.7	62.1	24.3	12.0
滋賀県	14.9	64.2	20.9	10.4	15.0	64.4	20.7	10.1
京都府	12.7	63.6	23.7	11.6	12.7	63.9	23.4	11.1
大阪府	13.1	64.2	22.7	10.1	13.2	64.4	22.4	9.5
兵庫県	13.6	63.1	23.4	11.3	13.6	63.3	23.1	10.8
奈良県	13.0	62.6	24.4	11.6	13.1	62.8	24.0	11.1
和歌山県	12.7	59.8	27.5	14.5	12.8	59.8	27.4	14.0
鳥取県	13.2	60.3	26.4	15.0	13.3	60.4	26.4	14.6
島根県	12.8	58.1	29.1	17.0	12.9	58.1	29.1	16.6
岡山県	13.6	61.0	25.4	13.4	13.6	61.2	25.2	13.0
広島県	13.5	62.2	24.3	12.3	13.5	62.5	24.0	11.9
山口県	12.6	59.1	28.2	15.0	12.7	59.3	28.0	14.6
徳島県	12.2	60.6	27.1	15.1	12.3	60.6	27.0	14.7
香川県	13.2	60.7	26.1	14.1	13.3	60.9	25.9	13.7
愛媛県	12.9	60.2	26.9	14.5	12.9	60.4	26.7	14.1
高知県	12.0	58.9	29.0	16.3	12.1	59.0	28.8	15.9
福岡県	13.5	63.9	22.5	11.3	13.5	64.2	22.3	11.0
佐賀県	14.5	60.9	24.7	13.6	14.5	60.9	24.6	13.4
長崎県	13.5	60.3	26.2	14.4	13.6	60.4	26.0	14.0
熊本県	13.7	60.5	25.8	14.4	13.7	60.6	25.7	14.1
大分県	13.0	60.2	26.8	14.6	13.0	60.3	26.6	14.2
宮崎県	13.9	60.2	25.9	14.2	14.0	60.2	25.8	13.9
鹿児島県	13.7	59.8	26.5	15.2	13.7	59.8	26.5	14.9
沖縄県	17.7	65.1	17.3	9.0	17.7	64.9	17.4	8.7

注) 平成22年は、「国勢調査」の年齢不詳人口を各歳別にあん分して含めた人口の割合

生産年齢人口（15～64歳）の割合は、東京都が68.1%と最も高く、次いで神奈川県が66.3%、埼玉県が65.9%、千葉県及び沖縄県が65.1%などとなっている。一方、島根県が58.1%と最も低く、次いで高知県が58.9%、秋田県が59.0%、山口県が59.1%、山形県及び長野県が59.7%などとなっている。生産年齢人口の割合は前年に比べ、福島県、沖縄県など6県で上昇、12県で同率、29都道府県で低下している。

老年人口（65歳以上）の割合は、秋田県が29.7%と最も高く、次いで島根県が29.1%、高知県が29.0%、山口県が28.2%、山形県が27.6%などとなっている。一方、沖縄県が17.3%と最も低く、次いで東京都、神奈川県及び愛知県が20.6%、埼玉県及び滋賀県が20.9%などとなっている。老年人口の割合は、前年に比べて41都道府県が上昇、山形県、福井県など5県が同率、沖縄県が0.1ポイント低下している。なお、沖縄県を除く46都道府県で、老年人口が年少人口を上回っている。

また、75歳以上人口の割合をみると、島根県が17.0%と最も高く、埼玉県が8.7%と最も低くなっている。なお、75歳以上人口が年少人口を上回っているのは24道県となっており、前年（20道県）から増加している。 (表11)

16県で65歳以上人口が減少

老年人口（65歳以上）の対前年増減率を都道府県別にみると、埼玉県が2.5%と最も高く、次いで千葉県が2.3%、神奈川県が1.9%、北海道及び愛知県が1.6%などとなっている。一方、福島県（-1.2%）、岩手県（-1.1%）、宮城県及び島根県（-0.8%）など16県では、終戦直後の出生減のため人口の少ない65歳人口の影響などにより、前年に比べて老年人口が減少している。全国平均（0.9%）を上回っているのは15都道府県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増減率をみると全ての都道府県で増加となっており、埼玉県が6.4%と最も高く、次いで千葉県が5.8%、大阪府が5.7%、神奈川県が5.6%、東京都が4.9%などとなっている。全国平均（3.6%）を上回っているのは10都府県となっている。 (表11, 表12)

表12 都道府県別老年人口の対前年増減率

(単位 %)

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
		うち75歳以上			うち75歳以上			うち75歳以上
全 国	0.9	3.6	富 山 県	0.3	3.0	島 根 県	-0.8	1.6
北 海 道	1.6	3.5	石 川 県	0.5	2.9	岡 山 県	0.6	2.6
青 森 県	0.3	3.2	福 井 県	-0.5	2.6	広 島 県	1.0	3.0
岩 手 県	-1.1	1.6	山 梨 県	0.1	1.7	山 口 県	0.3	2.3
宮 城 県	-0.8	1.5	長 野 県	0.1	1.8	徳 島 県	-0.3	2.1
秋 田 県	-0.5	2.7	岐 阜 県	0.5	3.0	香 川 県	0.3	2.3
山 形 県	-0.6	1.9	静 岡 県	0.7	3.1	愛 媛 県	0.2	2.1
福 島 県	-1.2	1.2	愛 知 県	1.6	4.8	高 知 県	-0.0	1.5
茨 城 県	1.2	3.0	三 重 県	0.2	3.1	福 岡 県	1.0	3.3
栃 木 県	0.9	2.5	滋 賀 県	1.1	3.3	佐 賀 県	-0.1	1.8
群 馬 県	1.2	2.6	京 都 府	1.1	4.1	長 崎 県	-0.0	2.0
埼 玉 県	2.5	6.4	大 阪 府	1.4	5.7	熊 本 県	0.1	2.2
千 葉 県	2.3	5.8	兵 庫 県	1.1	4.2	大 分 県	0.1	2.1
東 京 都	1.3	4.9	奈 良 県	1.1	4.1	宮 崎 県	0.0	2.3
神 奈 川 県	1.9	5.6	和 歌 山 県	-0.2	2.5	鹿 児 島 県	-0.4	1.4
新 潟 県	-0.0	2.7	鳥 取 県	-0.3	2.2	沖 縄 県	-0.2	4.5

注) 対前年増減率 (%) = $\left(\frac{\text{当年の65(75)歳以上人口}}{\text{前年の65(75)歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

<参考>

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3567万5千人、名古屋圏は1133万4千人、大阪圏は1847万人となっており、3大都市圏の人口は6548万人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏及び大阪圏はそれぞれ0.1ポイント上昇、名古屋圏は同率となっている。3大都市圏では0.1ポイント上昇している。

(参考表2)

参考表2 3大都市圏別人口の推移(昭和55年～平成23年)

年次	人口(千人)					全国に占める割合(%)				
	全国	3大都市圏計				全国	3大都市圏計			
		東京圏	名古屋圏	大阪圏	東京圏		名古屋圏	大阪圏		
昭和55年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
60	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
平成2年	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
7	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
12	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
13	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
14	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
15	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
16	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
17	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
18	127,901	64,480	34,713	11,283	18,484	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
19	128,033	64,806	34,985	11,334	18,487	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
20	128,084	65,083	35,227	11,370	18,486	100.0	50.8	27.5	8.9	14.4
21	128,032	65,249	35,396	11,367	18,486	100.0	51.0	27.6	8.9	14.4
22	128,057	65,455	35,619	11,346	18,490	100.0	51.1	27.8	8.9	14.4
23	127,799	65,480	35,675	11,334	18,470	100.0	51.2	27.9	8.9	14.5

注1) 各年10月1日現在。昭和55年～平成12年、17年及び22年は国勢調査人口による。

- 2) 東京圏 東京都, 神奈川県, 埼玉県, 千葉県
 名古屋圏 愛知県, 岐阜県, 三重県
 大阪圏 大阪府, 兵庫県, 京都府, 奈良県

統計表

第1表 年 齡 (各 歳) , 男 女 別 人 口

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	127,799	62,184	65,615	94.8	126,180	61,453	64,727	94.9
0 歳	1,068	549	520	105.5	1,060	544	516	105.5
1	1,045	535	510	104.9	1,035	530	505	104.9
2	1,045	535	511	104.7	1,035	530	506	104.7
3	1,074	550	525	104.8	1,064	545	520	104.8
4	1,070	548	522	104.9	1,060	543	517	104.8
5	1,062	544	518	104.9	1,053	539	514	104.9
6	1,059	542	517	104.9	1,051	538	513	104.9
7	1,100	562	538	104.6	1,091	558	533	104.6
8	1,119	574	545	105.2	1,110	569	541	105.2
9	1,150	589	561	104.9	1,141	584	557	105.0
10	1,165	597	568	105.1	1,156	592	564	105.1
11	1,177	604	573	105.5	1,168	600	568	105.5
12	1,179	604	576	104.9	1,170	599	571	104.9
13	1,198	613	585	104.8	1,188	608	580	104.8
14	1,193	610	583	104.7	1,183	605	578	104.7
15	1,186	607	578	105.0	1,176	603	574	105.1
16	1,221	627	595	105.4	1,211	621	590	105.4
17	1,228	632	597	105.8	1,218	626	592	105.8
18	1,210	621	589	105.4	1,195	614	581	105.6
19	1,230	631	599	105.4	1,209	622	587	105.8
20	1,219	623	596	104.7	1,190	611	579	105.5
21	1,237	632	605	104.5	1,199	615	584	105.3
22	1,270	648	622	104.2	1,226	627	598	104.8
23	1,306	668	638	104.6	1,261	646	615	105.1
24	1,338	683	655	104.2	1,293	661	632	104.6
25	1,364	697	667	104.5	1,322	676	646	104.7
26	1,420	723	697	103.7	1,379	703	676	103.9
27	1,464	745	719	103.5	1,423	725	698	103.9
28	1,483	754	729	103.4	1,440	734	706	103.8
29	1,488	754	734	102.8	1,441	732	708	103.4
30	1,506	764	742	103.0	1,464	745	719	103.6
31	1,572	797	774	103.0	1,531	779	752	103.6
32	1,612	818	794	103.1	1,571	800	771	103.8
33	1,681	852	828	102.9	1,643	836	807	103.5
34	1,723	873	849	102.9	1,688	858	830	103.4
35	1,808	917	890	103.0	1,773	902	871	103.6
36	1,891	960	931	103.1	1,858	945	913	103.6
37	1,994	1,012	982	103.0	1,961	998	963	103.5
38	2,029	1,028	1,001	102.6	1,996	1,014	982	103.2
39	1,990	1,010	981	103.0	1,957	996	961	103.6
40	1,940	982	958	102.5	1,907	968	938	103.2
41	1,886	954	931	102.5	1,852	941	911	103.3
42	1,858	937	920	101.8	1,825	924	901	102.6
43	1,818	916	902	101.6	1,786	904	883	102.4
44	1,813	915	898	101.8	1,785	903	882	102.5
45	1,418	713	705	101.1	1,392	702	690	101.8
46	1,754	882	872	101.2	1,726	871	856	101.7
47	1,641	826	815	101.4	1,615	815	800	101.9
48	1,603	805	798	100.9	1,577	794	782	101.5
49	1,550	778	772	100.7	1,528	768	759	101.2

注) * 女性100人に対する男性の数

及び人口性比—総人口，日本人人口（平成23年10月1日現在）

（単位 千人）

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
50 歳	1,526	765	760	100.6	1,505	757	749	101.1
51	1,539	770	768	100.3	1,519	762	757	100.7
52	1,566	783	783	100.0	1,548	775	773	100.3
53	1,525	761	765	99.4	1,508	753	755	99.8
54	1,484	740	744	99.4	1,467	732	735	99.6
55	1,559	776	783	99.2	1,543	769	774	99.4
56	1,613	803	810	99.2	1,598	796	801	99.4
57	1,616	803	813	98.8	1,601	796	805	98.9
58	1,718	850	868	97.9	1,705	844	861	98.0
59	1,814	896	918	97.5	1,800	889	911	97.6
60	1,924	949	975	97.3	1,911	943	968	97.3
61	2,069	1,018	1,051	96.9	2,056	1,012	1,044	96.9
62	2,263	1,111	1,152	96.4	2,251	1,105	1,146	96.4
63	2,245	1,099	1,146	95.9	2,233	1,093	1,140	95.9
64	2,132	1,042	1,090	95.6	2,121	1,036	1,084	95.6
65	1,331	645	685	94.2	1,322	641	681	94.2
66	1,424	684	741	92.3	1,416	679	736	92.3
67	1,728	825	903	91.4	1,720	821	899	91.4
68	1,669	794	875	90.8	1,661	790	871	90.8
69	1,708	809	899	90.1	1,700	806	894	90.1
70	1,653	780	873	89.4	1,645	777	869	89.4
71	1,491	698	793	88.1	1,485	695	789	88.1
72	1,289	599	690	86.8	1,283	596	687	86.9
73	1,365	627	738	85.0	1,359	624	734	85.0
74	1,385	631	755	83.6	1,380	628	752	83.6
75	1,369	616	753	81.7	1,364	613	750	81.7
76	1,289	571	718	79.5	1,285	569	716	79.5
77	1,196	521	675	77.3	1,192	520	672	77.3
78	1,172	501	671	74.6	1,168	499	669	74.6
79	1,116	470	646	72.7	1,113	468	644	72.7
80	1,044	430	614	70.0	1,041	429	612	70.0
81	958	385	573	67.2	956	384	571	67.2
82	897	350	547	64.0	895	349	545	64.0
83	832	316	515	61.4	829	316	514	61.4
84	763	281	482	58.4	761	280	480	58.4
85	702	247	454	54.5	700	247	453	54.4
86	607	202	405	49.9	605	201	404	49.8
87	508	158	349	45.3	506	158	349	45.3
88	435	122	313	39.0	433	121	312	39.0
89	374	98	276	35.5	372	97	275	35.4
90	315	78	236	33.0	314	78	236	33.0
91	279	67	213	31.3	278	66	212	31.3
92	190	44	146	30.0	190	44	146	29.9
93	164	36	128	28.2	164	36	128	28.2
94	134	28	106	26.7	133	28	105	26.7
95	108	21	87	24.7	108	21	87	24.7
96	77	15	63	23.4	77	15	63	23.4
97	60	11	49	22.3	60	11	49	22.2
98	42	7	35	20.2	42	7	35	20.2
99	29	5	25	18.9	29	5	25	18.9
100 歳以上	47	6	41	15.0	47	6	40	15.0

第2表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（平成23年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	総人口				日本人人口			
	男女計	男	女	人口性比*	男女計	男	女	人口性比*
全 国	127,799	62,184	65,615	94.8	126,180	61,453	64,727	94.9
01 北海道	5,486	2,591	2,895	89.5	5,467	2,584	2,883	89.6
02 青森県	1,363	641	722	88.7	1,360	639	720	88.8
03 岩手県	1,314	627	687	91.3	1,309	626	683	91.6
04 宮城県	2,327	1,130	1,197	94.4	2,315	1,125	1,190	94.6
05 秋田県	1,075	505	570	88.5	1,072	504	568	88.6
06 山形県	1,161	557	604	92.2	1,156	556	600	92.7
07 福島県	1,990	967	1,023	94.5	1,981	964	1,017	94.8
08 茨城県	2,958	1,474	1,483	99.4	2,919	1,456	1,463	99.5
09 栃木県	2,000	994	1,006	98.7	1,975	982	992	99.0
10 群馬県	2,001	984	1,016	96.9	1,966	969	998	97.1
11 埼玉県	7,207	3,612	3,595	100.5	7,117	3,573	3,544	100.8
12 千葉県	6,214	3,096	3,118	99.3	6,135	3,062	3,072	99.7
13 東京都	13,196	6,524	6,672	97.8	12,869	6,372	6,497	98.1
14 神奈川県	9,058	4,543	4,515	100.6	8,934	4,487	4,448	100.9
15 新潟県	2,362	1,142	1,220	93.7	2,351	1,138	1,213	93.9
16 富山県	1,088	524	563	93.0	1,077	520	557	93.3
17 石川県	1,166	563	603	93.5	1,157	559	598	93.5
18 福井県	803	388	415	93.7	793	384	409	94.0
19 山梨県	857	420	438	95.9	846	415	431	96.2
20 長野県	2,142	1,041	1,101	94.6	2,115	1,030	1,085	94.9
21 岐阜県	2,071	1,002	1,069	93.8	2,037	988	1,050	94.1
22 静岡県	3,749	1,846	1,903	97.0	3,694	1,820	1,874	97.1
23 愛知県	7,416	3,705	3,711	99.9	7,262	3,633	3,629	100.1
24 三重県	1,847	900	947	95.0	1,816	885	932	95.0
25 滋賀県	1,414	698	715	97.7	1,394	688	705	97.6
26 京都府	2,632	1,263	1,369	92.2	2,590	1,243	1,346	92.3
27 大阪府	8,861	4,280	4,581	93.4	8,699	4,205	4,494	93.6
28 兵庫県	5,582	2,669	2,913	91.6	5,505	2,633	2,872	91.7
29 奈良県	1,396	660	735	89.8	1,387	656	730	89.9
30 和歌山県	995	468	527	88.7	990	466	524	88.9
31 鳥取県	585	279	306	91.3	582	278	304	91.6
32 島根県	712	341	372	91.7	708	339	369	91.9
33 岡山県	1,941	931	1,010	92.2	1,922	923	999	92.4
34 広島県	2,855	1,378	1,477	93.3	2,824	1,363	1,460	93.4
35 山口県	1,442	680	762	89.2	1,431	675	756	89.3
36 徳島県	780	370	410	90.3	776	369	407	90.7
37 香川県	992	478	514	93.1	985	475	510	93.1
38 愛媛県	1,423	670	754	88.8	1,416	666	750	88.9
39 高知県	758	356	402	88.6	755	355	401	88.5
40 福岡県	5,079	2,397	2,682	89.4	5,038	2,378	2,660	89.4
41 佐賀県	847	399	448	89.0	843	397	446	89.1
42 長崎県	1,417	662	756	87.5	1,411	659	752	87.6
43 熊本県	1,813	852	961	88.6	1,805	849	956	88.8
44 大分県	1,191	563	629	89.5	1,183	559	624	89.7
45 宮崎県	1,131	531	600	88.5	1,127	529	598	88.6
46 鹿児島県	1,699	794	905	87.7	1,693	792	901	87.9
47 沖縄県	1,401	687	714	96.3	1,393	683	710	96.2

注) * 女性100人に対する男性の数

第3表 都道府県，年齢（3区分），男女別人口—総人口（平成23年10月1日現在）

(単位 千人)

都道府県	男女計				男				女			
	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	16,705	81,342	29,752	14,708	8,554	40,949	12,680	5,587	8,151	40,392	17,072	9,121
01北海道	650	3,455	1,382	695	331	1,685	575	267	318	1,770	807	428
02青森県	168	840	355	186	86	414	141	66	83	426	214	120
03岩手県	165	791	358	196	85	398	145	72	81	393	213	124
04宮城県	303	1,503	520	271	156	755	219	102	148	748	301	169
05秋田県	121	634	319	180	62	316	127	65	59	318	193	116
06山形県	147	693	321	184	76	350	131	67	72	343	189	116
07福島県	263	1,225	502	278	135	625	207	102	128	600	294	176
08茨城県	394	1,888	676	326	202	973	300	126	192	915	377	200
09栃木県	267	1,286	447	224	137	664	192	84	130	622	255	140
10群馬県	272	1,250	479	241	139	638	207	92	132	612	272	148
11埼玉県	949	4,752	1,506	627	486	2,439	687	256	463	2,313	819	371
12千葉県	801	4,043	1,370	596	411	2,066	619	241	391	1,977	751	355
13東京都	1,491	8,992	2,713	1,295	762	4,602	1,159	499	728	4,390	1,554	796
14神奈川県	1,184	6,009	1,865	838	606	3,106	832	337	579	2,903	1,033	501
15新潟県	297	1,441	624	344	152	732	258	127	145	710	365	217
16富山県	140	661	287	152	72	334	119	56	68	327	169	97
17石川県	158	730	279	145	80	368	115	53	77	362	164	93
18福井県	111	490	202	112	57	247	84	42	54	243	118	70
19山梨県	113	532	213	113	58	271	91	43	54	261	122	70
20長野県	292	1,279	571	311	150	647	244	120	142	632	327	191
21岐阜県	287	1,280	504	252	147	637	218	98	140	643	286	154
22静岡県	507	2,339	903	445	260	1,194	392	172	247	1,145	512	273
23愛知県	1,063	4,824	1,530	691	545	2,480	680	273	518	2,344	850	418
24三重県	251	1,145	451	230	128	577	194	89	123	567	257	141
25滋賀県	211	908	295	147	109	462	128	56	102	446	167	90
26京都府	333	1,674	624	304	170	828	264	115	163	846	360	190
27大阪府	1,163	5,685	2,012	891	595	2,812	873	343	568	2,874	1,139	547
28兵庫県	757	3,521	1,304	630	387	1,725	558	240	370	1,796	746	390
29奈良県	182	874	340	162	93	420	147	63	89	454	193	99
30和歌山県	126	595	274	144	64	290	113	53	62	305	161	91
31鳥取県	77	353	155	88	40	178	62	31	38	175	93	57
32島根県	91	414	207	121	47	211	83	44	45	203	124	78
33岡山県	263	1,185	493	259	135	589	207	97	128	596	286	163
34広島県	386	1,776	693	351	198	890	290	130	188	886	403	222
35山口県	182	853	407	216	93	422	165	78	89	431	242	138
36徳島県	95	473	212	118	49	235	87	43	47	238	125	75
37香川県	131	602	258	140	67	302	109	53	64	300	150	87
38愛媛県	184	857	382	207	94	421	155	75	90	437	227	131
39高知県	91	447	220	123	47	222	88	44	44	226	132	80
40福岡県	687	3,248	1,144	576	352	1,583	463	205	335	1,666	681	371
41佐賀県	123	515	209	116	63	253	83	41	60	263	126	74
42長崎県	191	855	371	204	98	416	147	73	93	439	224	131
43熊本県	249	1,097	467	262	127	536	188	95	121	561	279	166
44大分県	155	718	319	174	79	354	130	64	75	364	190	110
45宮崎県	157	681	293	161	81	331	119	59	77	349	174	102
46鹿児島県	232	1,016	450	257	119	495	180	92	113	522	270	166
47沖縄県	247	912	242	127	127	458	103	48	121	454	139	79

参考表 年 齢 (5 歳 階 級)

年 齢 階 級	平成22年10月 *	平成22年11月	平成22年12月	平成23年 1 月	平成23年 2 月	平成23年 3 月
総 人 口						
総 数	128,057	128,063	128,052	128,020	127,982	127,930
0 ～ 4 歳	5,308	5,311	5,316	5,322	5,320	5,316
5 ～ 9	5,598	5,586	5,573	5,564	5,553	5,546
10 ～ 14	5,933	5,938	5,941	5,946	5,945	5,940
15 ～ 19	6,093	6,089	6,085	6,086	6,082	6,080
20 ～ 24	6,525	6,515	6,503	6,486	6,473	6,447
25 ～ 29	7,391	7,383	7,375	7,352	7,345	7,331
30 ～ 34	8,421	8,400	8,378	8,342	8,311	8,284
35 ～ 39	9,864	9,864	9,857	9,843	9,828	9,813
40 ～ 44	8,809	8,801	8,806	8,826	8,874	8,917
45 ～ 49	8,093	8,127	8,149	8,167	8,132	8,105
50 ～ 54	7,700	7,691	7,685	7,682	7,667	7,656
55 ～ 59	8,728	8,688	8,647	8,608	8,542	8,498
60 ～ 64	10,112	10,163	10,227	10,293	10,397	10,461
65 ～ 69	8,272	8,243	8,192	8,158	8,063	8,008
70 ～ 74	7,018	7,021	7,018	7,026	7,037	7,049
75 ～ 79	5,992	6,013	6,034	6,045	6,072	6,091
80 ～ 84	4,376	4,385	4,401	4,397	4,425	4,438
85 歳 以 上	3,825	3,847	3,865	3,877	3,917	3,949
(再掲)						
0 ～ 14 歳	16,839	16,834	16,830	16,832	16,818	16,802
15 ～ 64	81,735	81,721	81,712	81,685	81,651	81,593
65 歳 以 上	29,484	29,508	29,511	29,504	29,514	29,535
うち75歳以上	14,194	14,245	14,300	14,319	14,414	14,477
日 本 人 人 口						
総 数	126,382	126,370	126,357	126,415	126,333	126,287
0 ～ 4 歳	5,254	5,257	5,262	5,270	5,267	5,263
5 ～ 9	5,550	5,538	5,525	5,519	5,506	5,499
10 ～ 14	5,884	5,888	5,892	5,899	5,896	5,891
15 ～ 19	6,029	6,022	6,019	6,023	6,017	6,018
20 ～ 24	6,305	6,288	6,277	6,276	6,260	6,247
25 ～ 29	7,155	7,143	7,135	7,133	7,116	7,103
30 ～ 34	8,214	8,192	8,170	8,149	8,110	8,080
35 ～ 39	9,688	9,688	9,681	9,678	9,657	9,641
40 ～ 44	8,651	8,643	8,648	8,676	8,720	8,761
45 ～ 49	7,966	7,999	8,019	8,043	8,004	7,976
50 ～ 54	7,608	7,599	7,593	7,592	7,576	7,564
55 ～ 59	8,656	8,616	8,574	8,536	8,470	8,425
60 ～ 64	10,055	10,105	10,168	10,235	10,338	10,401
65 ～ 69	8,230	8,201	8,150	8,117	8,021	7,967
70 ～ 74	6,987	6,990	6,987	6,995	7,006	7,018
75 ～ 79	5,972	5,992	6,014	6,024	6,051	6,070
80 ～ 84	4,363	4,372	4,388	4,384	4,412	4,425
85 歳 以 上	3,814	3,836	3,854	3,866	3,906	3,937
(再掲)						
0 ～ 14 歳	16,689	16,683	16,679	16,688	16,668	16,652
15 ～ 64	80,326	80,296	80,284	80,340	80,269	80,218
65 歳 以 上	29,367	29,391	29,393	29,387	29,396	29,417
うち75歳以上	14,150	14,201	14,255	14,275	14,369	14,432

注) * 国勢調査確定人口であるが、日本人人口には総人口に対する日本人人口の割合であん分した国籍不詳を含み、年齢階級別

別 人 口－総人口，日本人人口（各月 1 日現在）

（単位 千人）

平成23年 4 月	平成23年 5 月	平成23年 6 月	平成23年 7 月	平成23年 8 月	平成23年 9 月	平成23年10月
総 人 口						
127, 708	127, 743	127, 799	127, 817	127, 816	127, 769	127, 799
5, 300	5, 299	5, 299	5, 300	5, 301	5, 299	5, 303
5, 533	5, 527	5, 522	5, 520	5, 514	5, 500	5, 490
5, 934	5, 930	5, 926	5, 924	5, 920	5, 914	5, 912
6, 069	6, 077	6, 078	6, 081	6, 082	6, 075	6, 075
6, 398	6, 415	6, 417	6, 410	6, 396	6, 368	6, 370
7, 279	7, 273	7, 274	7, 264	7, 250	7, 230	7, 219
8, 223	8, 198	8, 186	8, 164	8, 135	8, 110	8, 093
9, 781	9, 768	9, 768	9, 758	9, 744	9, 726	9, 712
8, 957	9, 015	9, 080	9, 140	9, 200	9, 257	9, 315
8, 065	8, 037	8, 019	8, 008	7, 994	7, 979	7, 966
7, 643	7, 645	7, 646	7, 641	7, 641	7, 641	7, 639
8, 459	8, 435	8, 414	8, 396	8, 364	8, 338	8, 320
10, 523	10, 577	10, 614	10, 633	10, 649	10, 651	10, 632
7, 945	7, 907	7, 882	7, 867	7, 856	7, 850	7, 861
7, 057	7, 072	7, 084	7, 103	7, 129	7, 157	7, 184
6, 093	6, 104	6, 112	6, 117	6, 125	6, 135	6, 143
4, 453	4, 459	4, 459	4, 463	4, 474	4, 484	4, 494
3, 995	4, 005	4, 018	4, 028	4, 040	4, 054	4, 071
16, 767	16, 756	16, 747	16, 744	16, 736	16, 713	16, 705
81, 398	81, 440	81, 497	81, 495	81, 456	81, 376	81, 342
29, 543	29, 547	29, 555	29, 578	29, 624	29, 679	29, 752
14, 540	14, 568	14, 589	14, 608	14, 639	14, 672	14, 708
日 本 人 人 口						
126, 255	126, 219	126, 201	126, 216	126, 241	126, 190	126, 180
5, 259	5, 257	5, 253	5, 254	5, 255	5, 252	5, 255
5, 494	5, 485	5, 478	5, 476	5, 473	5, 456	5, 446
5, 890	5, 883	5, 879	5, 877	5, 875	5, 867	5, 865
6, 014	6, 013	6, 013	6, 016	6, 019	6, 012	6, 009
6, 235	6, 223	6, 217	6, 209	6, 200	6, 184	6, 169
7, 092	7, 076	7, 061	7, 049	7, 039	7, 021	7, 004
8, 049	8, 020	7, 994	7, 970	7, 944	7, 918	7, 897
9, 628	9, 612	9, 602	9, 592	9, 582	9, 562	9, 545
8, 813	8, 866	8, 925	8, 983	9, 047	9, 100	9, 155
7, 945	7, 914	7, 892	7, 880	7, 869	7, 852	7, 837
7, 555	7, 557	7, 554	7, 549	7, 550	7, 549	7, 546
8, 390	8, 365	8, 342	8, 324	8, 292	8, 265	8, 247
10, 465	10, 518	10, 555	10, 574	10, 590	10, 592	10, 573
7, 905	7, 867	7, 841	7, 826	7, 815	7, 809	7, 819
7, 026	7, 041	7, 053	7, 072	7, 098	7, 125	7, 151
6, 072	6, 083	6, 091	6, 096	6, 104	6, 113	6, 122
4, 440	4, 446	4, 446	4, 450	4, 461	4, 471	4, 481
3, 983	3, 993	4, 007	4, 017	4, 028	4, 043	4, 059
16, 643	16, 625	16, 610	16, 607	16, 603	16, 575	16, 565
80, 186	80, 164	80, 154	80, 148	80, 132	80, 054	79, 982
29, 427	29, 430	29, 437	29, 460	29, 506	29, 561	29, 632
14, 495	14, 523	14, 544	14, 562	14, 593	14, 627	14, 662

人口には総数に対する年齢各歳別人口の割合であん分した年齢不詳を含む。

e-Statですぐ・よくわかる!

統計情報データベースを使うと、人口ピラミッドなどのグラフも簡単にできる!

統計GISを使うと、地図上に統計データを色分けして表示できる!

e-Statを使って日本と地域のすがたを調べてみよう!

「e-Stat」で検索してください!

..... 「人口推計」の利用と問合せについて

- ◆ 人口推計の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。

<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>



- ◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2011np/index.htm>
- ◆ この資料に掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

(例) 「人口推計(平成23年10月1日現在)」(総務省統計局)

【問合せ先】

総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係
〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号
TEL : 03 (5273) 1009
FAX : 03 (5273) 1552
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp

インターネットホームページ <http://www.stat.go.jp/>

政府統計の総合窓口 (e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp/>

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。
メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。